別紙1

1. 浚渫区域の範囲、水底土砂サンプリング位置及び現在の水深

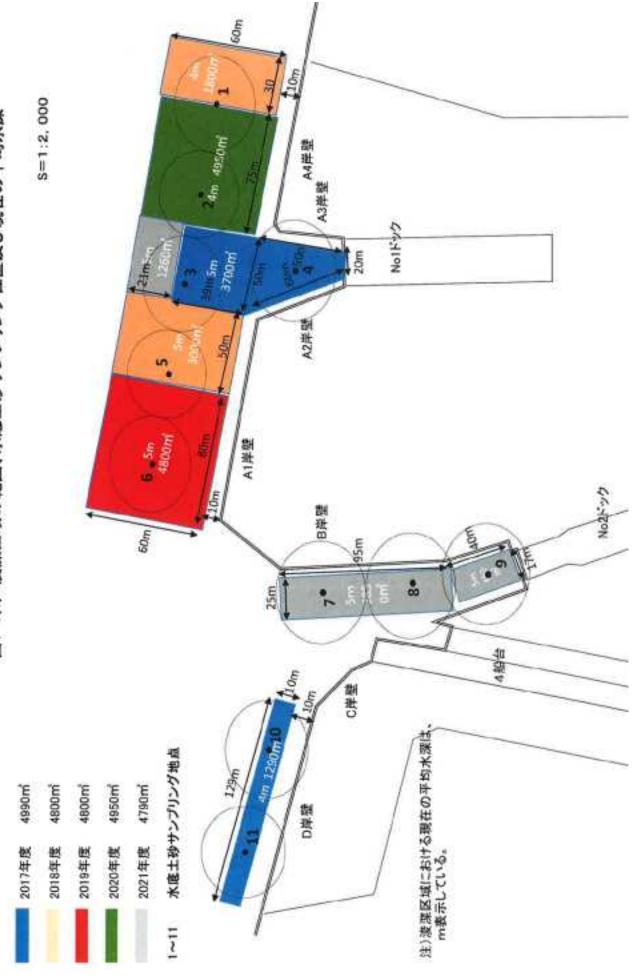
浚渫区域の範囲は、図 1-1 (1) に の色別した範囲のとおりであり、浚渫する土砂が政令で指定する基準に適合するかを確認するためのサンプリング位置は、図 1-1 (1) に示す円内の 1~11 までの 11 ヵ所である。参考のため、浚渫区域の計画水深を図 1-1 (2) に示す。

サンプリング位置の設定に当たっては、海洋投入処分をしようとする水底土砂が海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律(昭和45年法律第136号)第10条第2項第5号ロの政令で定める基準(以下「判定基準」という。)に適合している「一般水底土砂」であることを証明するため、水平方向については河川及び水路におけるサンプリング地点の配置の考え方(50m間隔の均等配置)に基づき選定したので、浚渫範囲全体の水底土砂の性状を把握するうえで妥当であると考える。

浚渫予定箇所は、新潟県新潟市に存在する新潟西港に面する図 1-2 に示す範囲にあり、 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令第五条第1項第一号の規定に基づく 指定水底土砂ではない。

(なお、浚渫予定箇所の詳細な情報については、添付「廃棄物が海洋投入処分以外に適切な処分の方法がないものであることを証明する書類」1-2 浚渫の必要性及び浚渫箇所の水底土砂分析結果に添付している添付資料4に記載している。)

図1-1(1) 浚渫区域の範囲、水底土砂サンプリング位置及び現在の平均水深



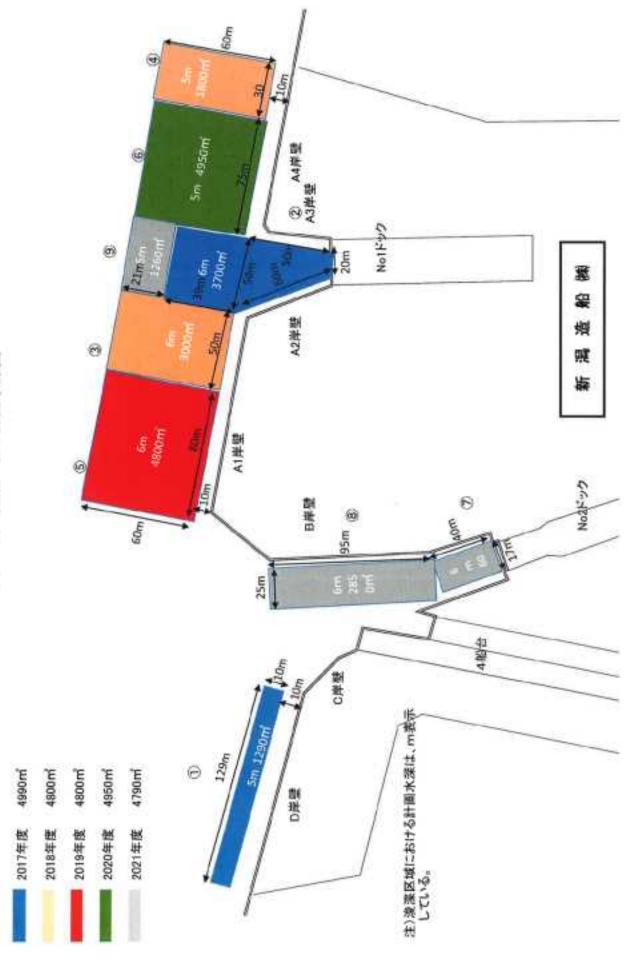
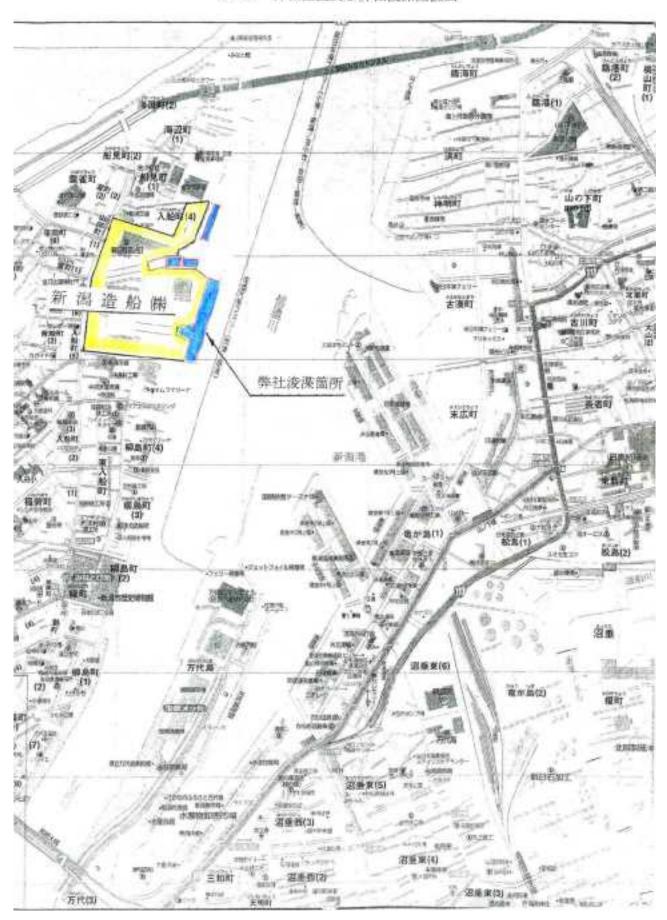


図 1-2 弊社位置及び弊社浚渫位置図



2. サンプリング土砂の分析結果

11か所のサンプルの成分分析結果は、下表のとおりである。

サンプリングでは、1m層厚のコアを均一に撹拌して 1 試料として分析に供した。成分分析の結果、全てのサンプルで海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律(昭和 45 年法律第 136 号)第 10 条第 2 項第 5 号ロの政令で定める基準値の 1/2 を下回っており、各区画における水底土砂は、判定基準に適合している「一般水底土砂」であると考える。

浚渫区域の底質調査結果(水底土砂に係る判定基準項目)平成29年6月

OH WE	취목	定職	新田田田			-			10000					
	1	1,20,20				٠ě	٠ŀ	6	9			es.	10	11
アルキル水酔な台類	man.	0,0000	不動出	日俸年	日學光	光線店	子被正	子傳任	上韓日	打螺形	不幾田	光樓田	7.极比	日韓州
(個又はその化合物	mg/L	00000	9000		- 24	子類圧	8	不無比	不確則	刊解析	子集出	お御田	光韓田	王磐州
カドミウム又はそのた会権	WELL	0.001	6.1	招傳光	刑部所	担懲分	類	対機圧	田韓州	市機長	玉葉片	主教代	400	光線光
船又はその化合物	CORT.	0,005	0.1	田韓州	刊都先		娜	木曜出	光春王	打螺匠	· 田鄉米	光衛光	子學子	主義社
有難以心化者推	mach.	0.1	-	五数四	田郷州	光瀬王	対解決	田衛州	日韓オ	出鄉州	土盤長	共韓法	対像光	土地子
六価クロム化合物	mg/L	0.04	0.0	子級出	日報外	不無阻	雷	不動用	子楼田	刊館長	光蘭田	出郷片	日韓州	田磐米
/ 常文はその化合物	mg/l.	0,005	0.1	田韓州	不養法	打罐床	不動用	光衛氏	并蒙田	田趣件	打鑽片	対機は	子韓子	光學王
がいた台掛	1/8/1	0.1	-	子供包	不能法	子様出	不整压	不存任	不被出	打造长	不备注	田製件	不被出	田衛光
PCB.	mg/l	0,0005	0.003	五韓元	子格田	主婦子	不確比	米線形	子様田	刊館片	光線圧	五年2年	工學工	大橋田
以はその化合物	ma/2	0.01	- 6	日衛任	形像件	対象圧	20	光陽田	不協出	対機を	并依旧	子袋士	米黎田	光樓田
素和又はその化合物	mg/l	0.01	13	田餐米	光線圧	大器田	泉	子様子	光線圧	日報法	社館於	五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	木製田	光像田
報がつ	mg/L	0.1	120	020	0.18	017	0.24	0.27	0.33	0.26	0.27	030	0.35	0.37
Openitate:	mg/L	0.002	0.3	不解出	不能出	王衛先	不被出	不提出	日報片	お郷米	王螺孙	148年	子養王	光線圧
テトラクロロエチレン	mg. f.	0,000	0.1	打鑽片	日報長	光橋田	対策分	光衛狂	北瀬田	田敷州	刑衛於	光数円	大衛士	米爾米
リリウム又はその化合物	mg/l	0.01	2.5	不禁出	子教王	対線形	不禁压	光動狂	田郷光	田郷米	不無用	対象圧	不發圧	出弊光
ロム名はそのを会物	MAG	0.03	2	お輩牙	刑職所	迅量补	不被压	光響光	田養子	田館片	日婚州	不發出	打煙光	米権田
ニッケル又はその化合物	mig/L	0.03	171	日衛士	王 学 王	十八条 二	不執出	共製社	日韓北	不確定	田郷州	光療圧	光線年	日韓大
くナウム又はその北京第	mg-1	0.01	15	不輸出	光報出	出學片	子類形	田銀代	田野州	実験性	光學注	対象は	不開出	外震田
美国福港北市	mg/kg	+	40	田傳光	日発圧	刊學所	- 大衛日	北衛州	主御井	子級田	光線王	田橋北	不禁任	米製田
2000,452	10 mg/L	0,000	0.2	田韓田	分数形	光像班	北韓州	主催光	光像出	初鄉所	外衛田	出催せ	対側状	大器圧
4	mark.	0.00005	200	大震狂	刊傳杯	光館外	小楼田	子泰王	日曜日	力量を	刊報法	日韓北	大橋江	不優比
7510	1,500	0.0004	0.04	日衛子	田郷民	日銀子	利衛州	不確比	不禁出	开整计	社學を	田藤子	不错法	光療田
* CONTINUE	2000	0,000	0.2	日常日	対象状	光像光	祖解体	対権法	不被田	対撃圧	円鐘米	日韓州	本施出	田衛社
シスーパージクロロエチレン	114.7	0.004	0.4	日間分	半機川	米酸田	刊舞片	米蘭田	不能則	田瀬光	刑機外	対象は	大線圧	主義打
111-11/2001/92	1/80	0.001	. 3	十十十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	不被压	王都许	刊類所	不费压	日韓子	五株子	刑事所	大橋田	不動出	子級田
1-1-2一トリクロロエタン	1,300	0.0000	90'0	木橋川	共業計	田郷州	刑費所	不裁注	大都田	不製出	田郷米	土後土	不易田	不展田
-3-25000プロバン	HEAL.	0.0002	200	日常年	子林田	米製出	米族社	打倒外	日報子	*横世	日野土	田養社	不養出	土壌土
¥054	Mary.	0,000	900	土業王	田郷片	光學法	子掛田	田華州	田樂子	対象は	大学士	主義注	米療法	日曜米
7400	Hg/L	0.0003	003	不能比	井俊江	対権法	社費社	11 数十	大衛州	不慎出	刊像光	田衛外	不禁出	大線圧
オペンカルブ	1107	0.000	0.2	大瀬江	上海田	田郷所	刊費任	・日常米	王整片	子製田	五葉光	刊像片	光線出	主義は
インサン	Hg/L	0.001	0.1	上春日	日学士	対象社	現奪於	刑罪所	田郷片	子楽田	光樓田	日曜十	不模型	子様田
センン又はそのたか製	118/1	0.000	0.1	大衛子	光韓王	お棚田	当発圧	米韓田	日婚公	平物出	日韓米	日曜日	刊解析	刊鄉州
八本作物のサ	Hg.A.	900	4.5	小被出	大震田	対象法	田野州	田郷州	不够出	不嫌压	光線圧	上郷土	子泰田	日韓州
SOUTHWAY	rta/L	0.002	80	不描法	不能比	主権出	不够出	刊響乐	刊報片	不動出	光橋田	刊籍片	光機孔	田郷社
いしんアルデエト	mg/L	63	3		不禁田	不被压	対線圧	田郷氏	対線所	不模型	子楼田	不禁出	光楼王	日報光
数イギン美国活体室	ma/l.	0.5	65	お御が	不能出	不禁法	不能法	不掩法	対像が	不禁江	不禁出	不輸出	子撒干	不被比
*イオン製造活性制	tight.	1	10	外擔托	开始光	子格田	田僧长	田郷光	工業圧	光修正	田弊民	光整田	田郷米	田傳光
COUNTRY	10.00	0.01	10.1		工學上	子種出	光線圧	不被出	田盤味	不慎田	田郷任	万郷片	子根注	光線圧
トリフチルスズ	Walt.	0.002	0.00	担傷外	日像长	対象圧	日便长	日電光	打樓所	川健火	出機法	田郷析	子様子	刑算托
(製活条件)開茶(PL TH	90000	1	日報所	米載田	子模田	光線出	子韓田	田線米	光統田	子禁圧	刊報任	光線圧	日韓州
PCB(含有試験)	16,74	000	1	起傳修	光衛托	大幅出	子衛田	子蘭狂	初傳析	分割出	子籍出	円盤片	子衛は	光線圧
		1	in	9.1	11.7	3.5	1.3		1.5	10.0	6.74	0.34	1.9	0.3

注)測定結果の番号(1~11)は、上記1の水底土砂サンプリング地点を指す。